

「阪南市秋祭りを楽しむ会」報告

事務局

10月5日、台風18号が接近する中で非常に心配しましたが、雨も降らず無事に楽しい有意義な会となりました。今回初めて当会と阪南市日中友好協会共催で企画運営し、中国総領事館趙蒼領事・周明輝副領事、中国国家観光局大阪駐在事務所武月中所長様を招き、総勢21名で「やぐら20台のパレード見学」「阪南市長福山氏と懇談」「懇親食事会」が行われました。



今回の企画は、日中交流・やぐら祭り・地域活性化・観光資源等キーワードに「新たな展開の切欠」作りを目的に行いました。役所にも主旨を説明し賛同頂き、当日市長懇談も和やかな雰囲気で行う事ができました。特に、武月中様や趙領事は法被姿で会談に臨まれ、泉州地区では「だんじり」が有名ですが、趙領事は「やぐら」に関し事前に調べられ、起源や機動性など語られる事で会談が和み、市長含め全員が感心しました。祭りを体感することで、地域の融合と競争、老若男女の楽しむ姿、民間自主運営等、賞賛の言葉を頂きました。また、武所長より今後増加する中国人観光客にも素晴らしい日本の伝統文化を伝え、相互理解に役立てたいとの力強い約束を頂く。



右から 福南市長・趙領事・武所長

懇親会は、祭囃子が聞こえ疾走する「やぐら」が見えるすし屋の2階で行われ、日本料理を食べ、ビール・焼酎・地酒で大いに盛り上がり、出席者全員の自己紹介を行い、今後より一層協力して日中間の相互交流促進に向けた意思統一を図る事が出来ました。

更にこの度、日本で初めての中国語無料放送局 DCNB 日本龍之昇中文台完顔様のご協力により、市長面談含め「やぐら祭り」は、インターネットテレビ (<http://www.dcnb.jp>) 中日友好チャンネルで見ることができますので、是非アクセスお願いします。

注記

本祭りは、波太神社(右写真)で五穀豊穰を祝う祭礼であり江戸時代から行われています。鳥居前境内で「やぐら」数台が折り重なって曳行され最後に、本殿手前の石段を掛け上がり宮入りを行います。翌日は、本殿から三台の神輿を担ぎ(担当：各地区持回り)、海老野の浜まで渡御が行われます。二日間でやぐら曳行・神輿渡御が行われる非常に珍しい祭礼です。

